



ベニシダ [紅羊歯]

常緑 / 多年草 / 地被類等 / シダ植物 / 在来種



科名 オシダ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通
草本扱い（保証の観点より）

新芽が黄色から橙～赤色を帯びる魅力的なシダ。夏から秋に伸びる新葉も同様に色付き、緑の葉と相まって美しい。自然風の庭や石組みに添わせるとうまく納まる。湿った日陰地やシェードガーデンに配植すると、カラーリーフが引き立ち効果的。本州以南では常緑を維持する。



新葉



芽吹き時



孢子嚢



石積の間の生育例

Memo

葉裏を見ると、ソーラスと呼ばれる孢子嚢が葉脈に沿って点在する。これも鮮やかな紅色を帯びる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	🌸 花期													
	🍒 果実													
	🍁 紅葉													
	🌱 施肥				(痩せ地でなければ不要)									
	✂️ 剪定				(古い葉の切除)									

好みの環境			
日当たり	陽	○ ○	陰
土壌	乾	○ ○	湿
寒さ	強	○	弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	○					
	花						
	葉		○ ○				
	紅葉			○ ○			
	黄葉				○ ○		
	実						
香							

ポイント

強い日差しを避けた半日陰が適地。芽吹き時の葉色が魅力。春以降の新芽も美しく寒い地域では紅葉する。日陰や湿度を好むが乾燥や寒さは苦手。乾燥すると生育不良となり新芽の色付きも悪くなる。

剪定

葉の長さや大きさに変異が大きく、70～80cmにもなる。鬱蒼（うっそう）としないように適宜剪定し葉の数を間引くとよい。冬は枯葉と葉の間に紛れ込んだ落ち葉を取り除くと見栄えがよくなる。

病虫害

病虫害は少ない。